



小林市立
幸ヶ丘小

こすもす

学校だより
令和2年度第15号

R2. 12. 24発行

ホームページ=<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1410/htdocs/>

文責：阿南 栄三

今年も残り1週間となりました。振り返ってみると今年には新型コロナウイルスに翻弄された1年になりました。学校においても、3月の休校後、4月から再開したものの再び休校に…。休校中も登校日があり、授業時数不足によって夏休みが短縮されて授業日になり、そして、行事等の中止や縮小…。新しい生活様式での生活が始まり、今までとは違った学校の様子になりました。そんな中でも子どもたちは学習や諸活動に一生懸命取り組み、元気な姿を見せてくれました。子どもたちの元気で、明るい姿は私たちに元気を与えてくれました。幸ヶ丘小の子どもたち、ありがとうね！(*^_^*)

保護者の方、地域のみなさん、本校の教育活動等に対し、たくさんのご理解、ご協力をいただきました。おかげさまで無事に今年を終えることができました。本当にありがとうございました。コロナ禍ではありますが、どうぞ良いお年をお迎えください。

「冬休みをどう過ごすか・・・」

2学期の始業式や全校朝会で次のような話を子どもたちにしました。

【始業式：**考えるカラスになろう**】、【10/30全校朝会：**世界地図から見えるもの～立場が変われば見方、考え方が変わる～**】、【11/30全校朝会：**人権について～正しい知識とその人たちへの思いやり(理解)をもつ～**】

このような話を聞いて、子どもたちの取組はどうだったのでしょうか。

ある資料によると、【本を読む、話を聞く】⇒そのことを実践する人：約50%⇒その50%のうち、次第に実践しなくなる人：33.3%、残りの16.7%のうち、無意識に実践できるようになる人：5.5% だそうです。

農作物を育てる農家の人達は、よく研究し工夫しています。それぞれの植物には、生長の一番大事な時期に、最も適した肥料を与え、手入れをすることが大切なのです。この「適した時期」を逃してしまうと、植物の豊かな生長や実りはありません。このことは、私たち人間にとっても同じです。人間の場合の肥料は、いろいろな「経験や学習」のことです。人間は成長の最も大事な子どもの時期に、質の高い、いい経験をたくさんして、学習や訓練をしっかりとっておかないと、豊かな成長ができないままになってしまいます。

植物は人から肥料を施してもらっても、人間は自分で肥料を求めなければならぬのです。人間は、自ら進んで質の高いいい経験を求め、学習し訓練しなければ、人として成長できないものなのです。

この冬休みの、皆さんにとって一番大切な経験は何だと思えますか。休みに入る前によく考えておきましょう。そして、この冬休みの間に、新年を迎えます。今年を振り返り、新しい年を迎えるこの時期を大切にしたいものです。心の中に、大きな節(ふし)をしっかりと作ってください。そして、**新しい年に大きくはばたけるように、心の充実**をしてください。

幸っ子たちの様子！

**かおる幼稚園
交流・職場体験
(12/9:水)**



**支援訪問
・研究授業
(12/10:木)**

租税教室 (12/11:金)

★ 1億円! (*^_^*)



国際交流 (12/17:木)



★ 「モミの木」
の読み聞かせ

★ シュルトさん



★ クリスマスカードやクリスマス
の飾りを作りました!



1月の主な行事予定

6日(水): 授業再開日(2学期後半のスタート!), 全校朝会

6日(水)、19日(火)、27日(水): ALT 来校

7日(木)、20日(水)、25日(月)、29日(金): 音楽練習

8、15、22日(金): 太鼓練習

12日(火): 給食感謝集会、委員会活動

13日(水)、14日(木): CRT テスト(全学年: 国語=13日、算数=14日)

13、27日(水): 放課後子ども教室

18、25日(月): 読み聞かせ

19日(火): 国際交流(ムハンマド先生によるアフガニスタンの紹介)、クラブ活動

22日(金): シェフの食育教室(6年生)

26日(火): クラブ活動

29日(金): 学習発表会事前準備

31日(日): 学習発表会(参観日)

※2/1(月)は振替休業日でお休みです。